

(別紙様式)

中山間ふるさと・水と土保全対策事業

事業実施計画

計画期間：令和4年度～令和8年度

(令和4年度)

計画内容

1. 事業実施の基本方針
2. 事業計画
3. 事業実施の成果目標と実績
4. 事業評価と対応

奈良県

※赤字：道府県毎に記載内容が変わるもの。

※緑字：事業実施計画は事業の実施に合わせ毎年度更新することを想定。

1. 事業実施の基本方針

目標年度	令和8年度
現状と課題	本県の棚田地域は農業生産の場としてだけでなく、美しい景観や、伝統文化を守る役割など多面的な機能を有している。しかし、これらの地域では急しゅんな地形や高齢化の影響により、近年、耕作放棄地が増加し、地域活力が低下している。
事業実施の基本方針	農地や土地改良施設の利活用、地域住民活動を推進し、農地や土地改良施設の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の展開を促進する。これにより、棚田地域の農村の振興を図る。
計画後の目指す姿	自らの地域が有する農山村の魅力を認識し、地域資源を有効活用することに意欲的な地域を増加させることで、農山村における住民主導の地域振興につなげる。

2. 事業計画

事業（取組）名	事業（取組）内容	達成すべき目標との関連	事業実施要綱上の該当項目	5ヶ年間の事業（量）内容	総事業費			
地域資源調査 魅力ある地域づくり基礎調査	豊かな自然環境に生息する生物や美しい農村風景など地域資源に関する調査 地域活性化方策に関する調査・検討	①	ふる水第3-2-(1)	地域資源調査を通じて、魅力ある農村づくりに向けた活性化方策を検討し、中山間地域における農村資源を活用した地域づくり活動を行う。	10,027			
研修会の参加 研修会の開催	地域指導者等を対象とする全国研修会への参加 地域づくり活動や、農業生産基盤保全活動のための研修会の開催	②	第3-2-(2)	魅力ある農村づくりの推進に必要な地域指導者を養成する。	5,471			
都市農村交流 普及・啓発 運営委員会	都市と中山間地域の農山村の交流を目的としたイベントの開催 パンフレット等の配布による中山間地域の情報発信 事業実績の報告、基金運用方法の検討等を行うための会議の開催	③	第3-2-(3)	農業生産基盤の保全活動、農産物の収穫体験等を通じて都市住民との交流を促進し、魅力ある農村づくりの一助とする。	75,660			
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
中山間ふるさと・水と土保全対策事業（棚田基金）	計画事業費			13,480	16,853	20,275	20,275	20,275
	（実績額）							

3. 事業実施の成果目標と実績

達成すべき目標	指標	基準値	目標値	年度ごとの実績					達成度	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
① 農村資源を活用した地域づくり活動を行う地区の発掘	農村資源を活用した地域づくり活動を行う地区数	1地区	5地区							
② 地域指導者の養成	地域指導者数	1名	5名							
③ 都市農村交流の促進	都市農村交流イベントの開催数	1回	5回							

4. 事業評価と対応

達成すべき目標	事業実績の評価		備考
	外部有識者の所見	所見を踏まえた改善方針	
① 農村資源を活用した地域づくり活動を行う地区の発掘			
② 地域指導者の養成			
③ 都市農村交流の促進			